

高度技術利用研究会
会員・委員 各位

公益財団法人八戸地域高度技術振興センター
理事長 熊谷 雄一

令和5年度「高度技術利用研究会 活動報告会」の開催について（案内）

立春の候、会員・委員の皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また平素より高度技術利用研究会の運営につきまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、高度技術利用研究会活動報告会および特別講演を下記のとおり開催することになりました。つきましては、ご多用のところとは存じますが何卒ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 日時：令和6年3月13日（水）15：00から
活動報告会：15：00～15：20 特別講演：15：30～17：10
交流会：17：20～18：50

2. 場所：八戸プラザホテル 別館「プラザアーバンホール 芙蓉（西）」

3. 内容：[議 事] 高度技術利用研究会 活動状況報告
[特別講演] 講 師：

- (1) 地方独立行政法人 青森県産業技術センター 八戸工業研究所
所 長 佐々木 正司 氏

<講演内容（予定）>

- | |
|--|
| <p>(1) 八戸工業研究所の概要
(2) これまでの歩み（新日鉄時代から現在に至るまで）
(3) 八工研における生産性向上・自動化の一環として
近年支援を強化している事業の紹介（協働ロボット、産業ロボットを
活用した研究事例、未熟練者用の半自動溶接動作矯正システムの開発
など）</p> |
|--|

- (2) 独立行政法人国立高等専門学校機構 八戸工業高等専門学校
産業システム工学科 マテリアル・バリエーション工学コース 准教授 山本 歩 氏

<講演内容（予定）>

- | |
|--|
| <p>(1) これまでの「歩み」
・産学共同研究による「発酵」を通じた地域活性化とブランディング
などを交えながら（三内丸山酵母、椿山酵母、高専桜酵母を使った
日本酒、ビール、ワイン、パンづくりなど）
(2) 三内丸山ユメカモス～眠りから覚めた縄文ロマン
(3) 「発酵」が紡ぐ可能性（健康、環境浄化、バイオ燃料など）
～新たな地域創生に向けて～
(4) これまでの研究を通じた新事業・新商品創出への着目点
～地域企業の新たな価値創造に向けて～</p> |
|--|

4. 対 象：高度技術利用研究会会員企業・委員（ご担当者の他、所属する社員の出席も可能です）
5. 交 流 会：活動報告会終了後、相互の交流・連携を図るため、交流会を開催致します。
交流会参加費：会員は年会費より負担させていただきますので不要です（1名/社）。
委員、1社から2人目以降の会員は5,000円ご負担願います。
6. 出欠について：令和6年3月11日（月）までに、2ページ目の出欠届に必要な事項をご記入の上、送付してください。

「高度技術利用研究会・活動報告会」出欠届

企業・団体名 _____

発信者所属部署・氏名： _____

電話 _____

問合先／送付先：（公財）八戸地域高度技術振興センター 宛

電話：0178-21-2131 FAX：0178-21-2119

所属・職名	ご氏名	出欠（それぞれ該当する方に○を記入）	
		活動報告会・特別講演	交流会
		出席・欠席	出席・欠席
		出席・欠席	出席・欠席
		出席・欠席	出席・欠席